

太陽エネルギーへシフト！ 太陽光発電導入説明・相談会&「フォーラム神奈川2011」

—いますぐ みんなで考えよう！—

第1部（午前）太陽光発電の導入説明・相談会、地球温暖化は危機的状況です。私たちにできることは何かを考え行動を起こしましょう。いま太陽光発電の導入を考えている方や関心のある方へ、設置している私たちが、体験に基づいて、失敗しない導入のアドバイスをいたします。

第2部（午後）フォーラム 今年のテーマは「太陽エネルギーをフル活用しよう」です。世界が太陽エネルギーにシフトしているいま、太陽光発電で日本は追い抜かれてしまったのです。今後の方向はどうすべきなのでしょう。一方、これからは、もっと太陽熱の利用を進める必要があるのです。このような問題をみんなで考えていきましょう。

開催日：平成23年1月22日（土）

場 所：横浜市開港記念会館 1階1号室

横浜市中区本町1丁目6番 TEL：045-201-0708

みなとみらい線日本大通り駅出口から1分

JR 根岸線関内駅南口、地下鉄関内駅出口から10分

第1部：説明・相談会（受付9時半）10時～12時

第2部：フォーラム（受付12時半）13時～16時

参加費：無料

後 援：神奈川県

：横浜市環境創造局地球温暖化対策事業本部

【説明・相談会テーマ】

太陽光発電を積極的に導入しましょう。補助金の復活、県と全市町村の補助制度を同時に受けられます。昨年11月から余剰電力は48円/kwhの買取制度になり、設置申請が殺到して年度予算枠が尽き、受付をストップした市町村があります。ますます注目を浴びる太陽光発電、それがなぜ有効なのか。太陽光発電システム設置の留意点、設置してからの発電状況など詳しく説明します。また、ご相談にも応じます。

【フォーラムの概要】

テーマ：—太陽エネルギーをフル活用しよう—

講演Ⅰ：「太陽光発電等に係る施策の現状と今後の展開について」

山本 陽介 氏（環境省地球環境局温暖化対策課 課長補佐）

講演Ⅱ：「新しい太陽熱利用」—太陽熱は地球を救う—

吉広 孝行 氏（矢崎総業株式会社環境エネルギー機器本部

環境システム事業部 東部営業部 主管）

会員の研究発表 「真空管式太陽熱給湯システムによる
太陽エネルギーの利用」

田辺 啓平 氏（PV-Net 神奈川地域交流会会員）

【連絡・問合せ先】

太陽光発電所ネットワーク 神奈川地域交流会

連絡責任者 横谷 公雄

〒245-0016 神奈川県横浜市泉区和泉町 3910

TEL/FAX：045-803-2182

URL：<http://kanagawa.greenenergy.jp/>

E-mail：kimio_yokoya@ybb.ne.jp



横浜市開港記念会館

太陽光発電所ネットワーク（PV-Net）神奈川地域交流会は、太陽光発電設置者を中心とする全国組織の神奈川県の交流会で、自然エネルギー普及の活動を行っています。

